

正 誤 表

P1 結果概要

《キャリアデザインについて》

◎キャリアデザインを持っている人は持っていない人に比べて就職に際して情報収集・研究を熱心に行っているが、このこともあって就職してからの悪い方向のギャップが生じにくい。

P26 上から3行目～

なお、今回調査の回答者は女性の方が多いため、全体の昇進(昇任)意欲が低く出た可能性があったため、前回調査結果を確認したところ、結果は参考図表のとおりである。前回との比較において女性は各項目の比率の変化があまり見られないことに対し、男性は「昇進(昇任)したくない」が21.2%から29.8%に増加し、「管理職(部・課長等)」が36.3%から30.8%に減少している。この結果から、女性よりも男性の昇進(昇任)意欲が落ちていることがわかる。

P26 【参考図表】

【参考図表】 属性別：現在の会社(団体)でどの地位まで昇進(昇任)したいか (2012年度調査結果)

(上段は件数、下段は比率(%)である)

	合計	経営陣 (役員・首長 他理事者)	管理職 (部・課長等)	監督職 (係長・リーダー 一等)	昇進(昇任) したくない	その他
全体	456	53	123	118	156	6
	100.0	11.6	27.0	25.9	34.2	1.3
男性	245	44	89	56	52	4
	100.0	18.0	36.3	22.9	21.2	1.6
女性	211	9	34	62	104	2
	100.0	4.3	16.1	29.4	49.3	0.9